

広島県地震被害想定調査検討委員会の開催について

1 要旨・目的

平成25年度に策定した広島県地震被害想定調査報告書（以下、「地震被害想定」と言う。）の改定に際して、広島県地震被害想定調査検討委員会（以下、「検討委員会」と言う。）を開催する。

2 現状・背景

県・市町における地震防災・減災対策を強化するため、国における検討内容や県における地震対策の推進状況等を踏まえ、地震被害想定を改定することとしている。

改定に際しては、地震動・津波の解析、人的・建物等の被害算定など、専門性の高い調査・解析を行うことから、過去の改定でも検討委員会を設置し、学識経験者等の意見を伺いながら作業を進めている。

3 委員名簿

	所属	職名	氏名
学識 経験 者	広島大学大学院先進理工系科学研究科	准教授	内田 龍彦
	福山市立大学都市経営学部	教授	加藤 誠章
	呉工業高等専門学校環境都市工学分野	教授	神田 佑亮
	富山県立大学工学部	教授	呉 修一
	広島大学大学院人間社会科学研究科	教授	後藤 秀昭
	広島大学大学院先進理工系科学研究科	教授	畠 俊郎
	広島大学大学院先進理工系科学研究科	教授	三浦 弘之
	広島大学大学院先進理工系科学研究科	教授	森 拓郎
行政	広島市	危機管理担当局長	塩谷 則夫
	広島県	危機管理監	尾崎 哲也

※広島県や国が行っている能登半島地震の検証作業の内容に応じ、適宜、上記以外の学識経験者の追加を検討する。

4 スケジュール

令和6年5月20日（月）の15:30から第1回目の検討委員会を開催するとともに、今後、数回の検討委員会を開催して学識経験者等の意見を聴取しながら作業を進め、令和7年10月末を目途に地震被害想定を改定する。